



「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」

第16回

埼玉労働局長(代田雅彦)の企業トップ訪問



ポジティブアクション普及促進マーク

「きらら」

## 訪問企業:株式会社 太陽商工

〈訪問企業のプロフィール〉

株式会社太陽商工

さいたま市上野田 574 番地 3 号

代表取締役 池田 由季子

主な事業：給排水、建築、リフォーム工事

労働者数：53 名（うち女性 10 名）

表彰：平成 15 年均等推進企業部門

埼玉労働局長優良賞受賞



平成 26 年 2 月 20 日、株式会社太陽商工の池田代表取締役をお訪ねしました。

総務部総務課福澤勇課長の同席によりお話をお伺いしました。

## 性差は関係ない、個の能力を重視

社長自身、さいたま市の給水装置工事主任技術者、女性第 1 号として建築業界で働いてこられ、平成 6 年 2 代目の社長になられてからも女性の活躍に取り組んでおられます。男性、女性と関係なく働く環境を整えてきたことが注目され、全国で講演も行っておられます。

社長は、個は一つであって、男性、女性と性差をつけるのはおかしい。本人の能力ややる気をみていますとのお話でした。会社の方針は「共進共豊」。これは先代から引き継いだもので男性、女性関係なく働く人は同じ立場で歩いていこうというものです。先代時代から、女性にも CAD で配管図面を引いてもら

い、工場での作業を担ってもらっており、企業風土として、女性の力を生かしておられました。その当時から、女性の働く時代がくる、女性の活躍をと先代も言っておられたそうです。現在は、女性 10 人のうち、営業が 1 人、現場監督が 2 人おり、そのうち 1 人は係長であるとのこと。

## **働きやすい環境は偶然ではなく必然から**

女性が働き続けるための育児との両立が図れる環境整備についてお聞きしたところ、

社長「こうあらねばならないとかで

はなく、必要なとき、必要な制度を作ってまいりました。偶然ではなく必然の中からいろいろな知恵が生まれてきたのです。

ちょうど女性の活躍をと言われ始めた時でもあり時代にあったのか、個々に合わせた多様な働き方を取り入れワーク・ライフバラ

ランスを推進しているということで、4 大紙にも取り上げていただき、全国からも講演を依頼されるようになりました。必要だからどうすればよいか考え、工夫する。当たり前前を当たり前前に行った結果だとお話させていただいております。」

当たり前前を当たり前前にやる。それを意識してやることも必要なことですし、意識しないでもやれるようになると、またいいですね、と代田局長。

社長「多様な働き方に関する講演をした後、うちでは無理とかそんなことをしたら潰れちゃうとか言われますが、できるところからやればよいのです。迷っている間に一步を踏み出すことが大切です。社員と話をし、社長が心に響いたことをやってあげれば、社員も喜びます。社長のやる気一つでできることです。

難しいことをする必要はありません。やり方はいろいろです。働きやすい環境をつくることはコスト面でも大切です。日々従業員の笑顔、幸せを考え楽しく仕事をさせていただいております。」

## **具体的な取り組みいろいろ**

必然から生まれたさまざまな取り組みを以下の通りご紹介いただきました。

### **資格取得制度**

資格を取るための費用と受験料を一回限り支給。取得後には、表彰とお祝い



## 金を支給

工事関係は資格の社会であるため、女性も資格を取得することで、男性と同じ仕事をすることができます。みな、自分がステップアップしたいと思っていますので、それをちょっと会社で後押しをすることで、意欲的に取り組んでいます。会社にとっても資格者が増えることはいいことです。

## 子供の授業参観や病気の時などの柔軟な対応

上司の判断で、必要に応じて中抜けが可能。その間の賃金の減額はなし。

さらに、家族と過ごす時間を大切にするように早く帰宅をするよう促しています。

## 在宅ワーク制度

書類作成やCADでの配管図面の作成などを依頼（請負）。

従業員で子供が生まれてから通勤が大変であった方からの相談で早くから在宅ワーク制度を作りました。今は4人のお子さんがあり、在宅ワーカーのリーダーになってもらっていますが、さらに今年度は2人増員予定です。

## 制服のクリーニング

会社のユニフォームのクリーニングを会社がまとめて発注（代金も会社持ち）

家事の負担の軽減を図っています。結果的にきちんとクリーニングされた制服を着ることで、働く気持ちも引き締まり、お客様にも良い印象を与え、仕事がきちんと出来ている会社とさせていただくことができます。

## 男性の出産休暇5日

ある時、3人目の子供ができた従業員から相談があり、出産休暇を2日から5日に即日変更しました。明日から取り入れるようにというのは、手続き的に総務が大変だったと思います。

## ITによる顧客管理のシステム化

数年前にみなで仕事の夢を語りあったとき、ある従業員がパソコンが並んでいるオフィスが夢だと言いました。今では、1人1台パソコンを持っています。1人1台パソコンを持つことにより、業務の効率化、情報の共有化がなされ、楽になった部分もあり残業も減らすことができました。

これからも男性、女性という性別ではなく、個人の能力をみて、みな笑顔で働ける職場を作り続けていきたいという池田社長。11月には3階建の新社屋になる予定ということで、またさらにどのように進化されるか楽しみです。